

特集 UNBUILT PROJECT No.2 "House-OT"

Vol.17 アンビルト・プロジェクトNo1 に続き、アンビルト・プロジェクトの第二弾として、ご夫婦の『終の棲家』としての住宅をご紹介します。



山形県庄内地方、現在お住まいの住宅の隣に建替を予定した住宅の計画案です。人生の後半をご夫婦で過ごす、普段の暮らしを楽しむ平屋の住宅を希望されていました。敷地は、南側と東側に道路を持つ角地に位置します。

要望事項として、かなりの項目数がありましたが、その中で住宅のあり方に大きな影響を与える主な条件は、以下の項目でした。

- 広いキッチン、ダイニング ●寝室は道路からの騒音の少ない場所に ●ゲストルーム
- テラス ●カーポート3台分 ●南側道路向かいの住宅からの視野

本来であれば開きたい南側に開けない状況で、いかにプライバシーを守りながら内部に光を取り込むかが大きなテーマになりました。



それに対する我々の答えは、中廊下に光を採り込むトップサイドライトと南東方向に斜めの開口部を持つリビングでした。これにより、南側に無防備に開き過ぎる事無く、明るい生活環境を得られると考えました。さらに、まちなみから突出しないシンプルで端正な佇まいになるよう、配慮しました。事情により実施には至りませんでした。プランニングの過程や外部デザインにおいて、得るものも多かったプロジェクトでした。

スタッフの日常・非日常 vol.12



こんにちは。スタッフの渡部です。
5月吉日、晴れ。去年の秋に引越して来たこの事務所。初めての春を過ぎ、机から眺める公園の緑も、いよいよモッサモサしてきました。
考えてみると、この事務所はかなりのいい立地です。地下道で役所等にもすぐ行けるし、幹線道路も近く各現場へ好アクセス、そのわりに前面道路には車がほとんどないし、目の前に公園もある。さらに駅から近いし、徒歩圏内に店がたくさんあるし。
実は最近、住む所を探してまして。秋田では車がないと生活できないと言われていますが、ドア to ドアの穴蔵生活でなく、まちの暮らしを楽しめるようないい場所はないかなあ、と。



今月のマテリアル MIWALレバーハンドル



21 type



22 type

住宅に限らず、頻繁に手を触れる重要なパーツで、出来るだけ事務所で選択するようにしています。グレードとしてはアルミ製の普通品でよいのですが、レバーの形状や色には注意しています。事務所で採用する事の多い 21TYPE と 22TYPE。正面からの見た目がスッキリしていること、指の掛かりがよいこと等を基準に選択します。小さなパーツですが、空間への影響は小さくないです。

編集後記

みなさん、こんにちは。連休はいかがお過ごしでしたでしょうか？
高速道路 1,000 円ということもあり、観光地は相当の人出だったらしいですね。我が家はこれと言ったイベントも無く、子供たちは部活に動き、私も漠然とした不安を抱えつつも、適当に休ませていただきました。

そんな連休の 1 日、Vol.25 で紹介させていただきました『Project "The Peak"』の現場確認のため、太平山山頂に向かいました。少しは雪が残っているかな、位に思っていたんですが標高 800 メートルからは雪だらけ！道も無い！おまけに霧と強風。冬山か・・・今回は山のベテランや秋田県自然保護課、秋田市公園課の方も含めた 10 人のパーティで心強かったのですが、途中で引き返る人も何組いました。爽やかに晴れて新緑の中を登山するのも気持ちいいですが、このような悪条件もまた貴重な体験です。間もなく現場も始まりますが、皆様に愛される山小屋ができるよう、尽力していきたいと思えます。

それでは次回どうぞお楽しみに。



今月の加藤一成
山頂現場に立つ加藤の足。

Media



住い net 秋田・vol.4 に、SeaSide-house の外観が掲載されました。
特集 2 外観提案 AKITA のコーナーです。小さな特集ですが、様々な特徴ある外観の住宅が掲載されています。

お知らせ
長期優良住宅に関する技術講習会の講師を担当させていただきます。



長期優良住宅の普及の促進に関する法律が施行されるに当たり、長期にわたり良好な状態で使用するための措置がその構造及び設備について講じられた優良な住宅の普及を促進するため、長期優良住宅建築等計画に係る認定基準等の講習を実施し、住宅・建築関係事業者の技術力の向上を目的とします。
日時 6月2日(火)13:30～16:50
会場 秋田テルサ(秋田市御所野地蔵田3-1-1)
定員 100名

Web Site

- Home トップページ
- Profile プロフィール
- Concept コンセプト
- Service 業務案内
- Works 設計事例
- Conference 無料相談

ニュースレター
「建築家の日常・非日常」
発行責任者：加藤 一成
株式会社 加藤一成建築設計事務所
TEL. 018-831-4315
FAX. 018-831-4316
HP. http://www.issei-design.com
BLOG. http://issei-design.cocolog-nifty.com/
MAIL. info@issei-design.com